

渡利 修さん ⑦



すすきの穂 おいでおいでと
手招きす

仙石原は 秋もたけなわ

秋も深まり、仙石原はすすきがピーク。
見渡す限り、背文を越すすスキの海原。
風にそよぎ、銀色に輝く。

「ステキでしょう！わたし」、行楽客に誘いかける。